



平成28年11月度 定例教育委員会

会 議 録

八幡市教育委員会

開 催 日 時	平成28年11月8日(火曜日) 午後 3時00分～午後 時 分		
場 所	分庁舎2階 会議室A		
出席委員名	松 下 順 英 (委員長)	佐 野 恵 理 子	
	布 目 有 希 子 (職務代理者)	谷 口 正 弘 (教育長)	
	橋 本 陽 生		
委員を除く 出席者の 職・氏名	部 長 大 東 康 之	社会教育課課長	西 島 昭 彦
	部 長 茨 木 章	教育総務課主幹	加 藤 正 人
	部 次 長 北 和 人	文化財保護課長	河 原 豊
	部 次 長 桂 智 美	教育支援センター所長	仲 辻 秀 樹
	部 次 長 西 川 茂 男	教育支援センター主幹	森 みゆき
	部 次 長 北 村 英 司	生涯学習センター館長	吉 田 順 一
	部 次 長 佐 野 正 樹	教育集会所館長	近 藤 茂 雄
	保育・幼稚園課主幹 北 村 泰 子	教育総務課係長	林 左 和 子
	学校教育課主幹 福 田 昌 弘	教育総務課	大 崎 茂 夫
	学校教育課主幹 辻 元 弘		

1. 報 告 事 項

- (1) 南ヶ丘教育集会所職員(嘱託員)の不祥事について(南ヶ丘教育集会所)
- (2) 2016八幡市民マラソン大会の申込状況について(社会教育課) ※資料あり
- (3) 中学校給食について(学校教育課)
- (4) 生涯学習センターの空調設備改修工事に伴う休館について(生涯学習センター)

2. 議 題 (協議事項)

- (1) 八幡市の教育行政について

3. その他

- ・平成28年八幡市議会第4回定例会会期日程予定表の配付
- ・「戦争体験談記録集」の配付
- ・当面の行事等日程表の配付
- ・前月分議事録(写し)の配付

※次回定例教育委員会

日 時：12月16日(金) 午後3時00分

場 所：文化センター3階 第3会議室



内 容	
[ 委 員 長 ]	定刻となりましたので、11月の定例教育委員会を開催します。 次第に則って進めさせていただきます。
[ 各 委 員 ]	まず、1. 報告事項から進めますが、(1) 南ヶ丘教育集会所職員の不祥事の報告について
[ 委 員 長 ]	は、人事に関する事なので秘密会議としたいのですがよろしいでしょうか。 異議はありません。
[ 委 員 長 ]	それでは、報告事項(1)については、秘密会議とします。
	<b>1. 報 告 事 項</b>
	(1) 南ヶ丘教育集会所職員(嘱託員)の不祥事について それでは、以上で秘密会議を解きます。
	続きまして、報告事項(2)を社会教育課、よろしくお願ひします。
	(2) 2016八幡市民マラソン大会の申込状況について(社会教育課)
[ 西 島 課 長 ]	2016八幡市民マラソン大会について、ご報告申し上げます。 きたる12月4日、八幡市民マラソン大会を開催いたします。この大会は、市民スポーツ公園をスタート、ゴールとして毎年開催しているもので、今年は、募集定員2,000人に対して2,018人の申込があり、うち八幡市民は、1,008人という状況でございます。
	以上です。
[ 委 員 長 ]	昨年度の申し込みとの比較をお願いします。
[ 西 島 課 長 ]	昨年と比べますと、127名増となっております。
[ 委 員 長 ]	他に質問等は、ありますか。
[ 橋 本 委 員 ]	開催経費面の状況をお願いします。
[ 佐 野 委 員 ]	経費は、余り掛かっておりません。実行委員制にしてあるので、八幡市からの補助金はあるのですが、大人が1,000円、小中学生が300円で、ぎりぎりプラスマイナス0で運営しています。
[ 橋 本 委 員 ]	ボランティア活動の部分が多いのであれば継続が心配されるので、発展させたいという思いからお聞きしました。
[ 委 員 長 ]	ありがとうございました。 報告事項(3)を学校教育課、よろしくお願ひします。
	(3) 中学校給食について
[ 桂 次 長 ]	中学校給食の実施に向けて、6月から行われてまいりました中央小学校調理場の改修工事が、10月で完了しました。11月からは、くすのき小学校と有都小学校の調理場の改修工事が始まります。両校には、11月1日から、改修が完了した中央小学校調理場で調理しました給食を既に配送しています。 中学校給食の開始時期につきましては、これまで中学校給食準備委員会で協議してきましたが、新年度の学校体制や配送業者との契約、給食会計の事務処理等々を総合的に勘案しまして、現在の所、最短で平成29年5月1日から開始をしたいと考えています。 なお、諸事情で開始日がずれ込む事も、まだ考えられるので、その際には速やかに報告させていただきます。 以上、報告とさせていただきます。
[ 委 員 長 ]	どうもありがとうございました。中学校の給食について、何か質問は、ありますか。
[ 橋 本 委 員 ]	子どもたち、保護者への周知徹底についてのスケジュール・通知等は、どのようになっているのでしょうか。
[ 桂 次 長 ]	具体的に、いつとはハッキリしていませんが、配送業務の入札等が無事に済みました後に保護者の方に、お知らせできればと考えています。ただ、正式に広報等でお知らせするのは、今年度末の2月・3月頃になると思います。
[ 橋 本 委 員 ]	保護者の方々へは、中学校給食実施の大枠については、理解されているのですか。
[ 桂 次 長 ]	学校に対しては、報告してはいますが保護者に対して教育委員会からのお知らせは、



	<p>未だしていません。</p>
[橋本委員]	<p>当然、金額についても未定ですね。</p>
[桂次長]	<p>11月の運営委員会と校長会とで最終的に決めたいと思っていますので、間もなく決定します。</p>
[委員長]	<p>はい、ありがとうございます。開始まで色々な準備が必要かと思いますが、その都度、ご報告をお願いします。</p> <p>続いて、報告事項(4)を生涯学習センター、よろしくをお願いします。</p>
[吉田館長]	<p>(4) 生涯学習センターの空調設備改修工事に伴う休館について</p> <p>今年度、生涯学習センター及び男山図書館では、空調設備並びに屋上防水改修工事を実施いたします。工期につきましては、平成28年11月15日から平成29年2月末日までを予定しております。その間、生涯学習センターにつきましては、一時的に休館いたします。工事中は、利用者の皆様にご不便をお掛けする事になりますが、旧八幡第五小学校を工事期間中の代替え施設として、使用する予定です。</p> <p>また、男山図書館につきましては、機器の準備が整えば、事前に周知し、必要な期間工事を実施する予定をしております。</p>
[委員長]	<p>以上です。</p> <p>ありがとうございました。何か質問等ありますか。無いようなので、報告事項は終わります。</p> <p>次に2. 議題に入りますが、議決事項が無いので八幡市の教育行政について、本日の学校訪問を含めて、こちらから出させていただきます。</p>
	<p><b>2. 議 題 (協議事項)</b></p>
	<p>(1) 八幡市の教育行政について</p> <p>現在の八幡市の小中学校では、どんな状況になっているのかをお聞きしたい。</p> <p>大きなテーマとして、一つ目は、いじめ事件について、最近は、報道等で自殺に至るような事例が目立っています。八幡市は大丈夫だろうと思いますが、いじめを100%無くするのは非常に難しい課題です。昨年度末の学校満足度調査は、非常に良い数値であり、学校が子どもたちにとって居心地の良い状態になっていると思います。</p> <p>二つ目は、不登校の状況です。昨年度の報告は受けましたが、特に気になるのは、家に引きこもって学校にいけない子どもたちや、学校に行かずに遊びたいという子どもたちの人数及び指導方法について、また、生徒指導内容の暴力等の問題、夜遊び・家出等々についてや、校内侵入と防犯カメラ、器物破損等について、お聞きしたいと思います。</p>
[福田主幹]	<p>今年度のいじめについては、4月から7月までのアンケート等で把握したいじめの件数は、小学校が845件、中学校では63件です。把握した全ての事象については、教職員が状況を聞き取り、必要に応じて担任と共に指導を行い、保護者にも報告指導しており、学校体制としては、丁寧に指導しています。把握したいじめに関しては、結果から見れば重大事態については、防げているものと認識しております。</p> <p>次に、暴力事象・夜遊び・家出等については、小学校については、少し減少しています。昨年度は55件で、今年度は50件と報告を受けています。中学校についても、減少しています。昨年度は143件から今年度は117件と、いずれも4月から7月までのデータと比較していますが、減少している状況です。</p> <p>防犯カメラ関係では、男山第二中学校に尋ねたところ、設置前と比較すると、夜間の侵入者や器物破損については、激減しているとの報告です。</p>
[委員長]	<p>以上です。</p>
[仲辻所長]	<p>はい、ありがとうございます。</p> <p>本年度の不登校の現在の状況を教育支援センターの状況も含めて報告いたします。11月2日現在で教育相談として受理をしている人数は54名です。昨年度末は、62名まで受理をしました。本年度の54名は、教育相談とさつき教室の入室も加えた人数です。さつき教</p>



室は、24名が通室をしています。教育相談の中で、いじめが主訴ということの相談は、現在は、ありません。

不登校は、10月1日現在の状況ですが、これは、学校側から日々チェックしていただいている人数は、小学校は57名、中学校は113人です。30日以上が不登校としてカウントされますが、昨年度より抑制されていると思います。今後寒くなるので、気候的な影響もあり、不登校が増える事も予想されます。学校側には、校長を通じて気になる子どもの日々のチェックをお願いしているところです。

以上です。

[委員長]

ありがとうございます。

京都府のいじめの認定件数が非常に多いです。いじめを早期に把握し、適切な指導をして、重大な事象になっていないとの報告を受けて、安心しています。

夜遊び・深夜徘徊についての実態を事務局としては、どうとらえているのですか。

[福田主幹]

学校が掴んでいない部分はありますが、先日、八幡警察署の方と話をさせていただいたところ、八幡警察署管内においては、夜遊び・深夜徘徊について減少しているとのことでした。

[委員長]

ありがとうございます。他にご意見ありますか。

[橋本委員]

今日は、八幡第二幼稚園とくすのき小学校を訪問させていただきました。八幡第二幼稚園を訪問した際に、次年度の入園者の人数を尋ねたところ7名とお聞きしました。他の幼稚園の訪問時も急速な人数の減少という事をお聞きしました。私が不安視しているだけなのか分かりませんが、この事態を短期的・中期的な展望に立って施策を進めるのは、理解しておりますが、時間的に間に合うのかという危機感を抱きました。

また、幼稚園の実態においても特別支援を要する子どもが非常に多く、それに伴い支援員を付けていただいているのは、ありがたく思いますが、外国籍の子どもも居り言葉も通じにくい等で、園の規模が非常に小さくなると思います。教諭の人数が減る中で、手の掛かる子が多く、財政的な事をふまえて、システム的に上手く次のこちらの施策と連動するような形になるのかどうか不安を覚えています。その辺りの所についての考えをお聞きしたいと思います。

[佐野次長]

公立幼稚園の一次募集は終わりました。3才児は、昨年5月1日は78名で、現在は75名で、3名減少しています。総数は、昨年5月1日が327名で、今年11月7日現在では275名です。特別支援を要する子どもたちが増えています。

小規模な園が増えてきている件ですが、現在、子ども子育て会議にて再編も含めて協議を重ねていただいています。2017年8月に答申をいただきますので、再編については、答申以降に進むと思われます。それに合わせて教育と保育を充実させるという面の議論をしているので、幼稚園・保育園・認定保育園の対応の充実についても検討していただくことになっています。

以上です。

[委員長]

どうもありがとうございます。

[茨木部長]

補足的な話ですが、宜しいですか。

[委員長]

はい、どうぞ。

[茨木部長]

再三説明しております就学前施設や園児の状況は、先程委員は、急速に減少していると発言されましたが、2年前から事務レベルでは、危惧されていたことです。過去からの子どもの数値を見たところ、一般的には保育園が課題と言われていましたが、そうではなく幼稚園が課題だと2年前から言われていました。今年度の3歳児の人数に一桁代が出てきており、来年度は、更に顕著な数値が出てくると思います。幼稚園だけを考えると確かに課題ですが、保護者のニーズが、このように変化してきているので、教育行政を司るものとしては、市民のニーズに対応した施策を展開する事が第一です。幼稚園の減少により、就学前の教育や保育が現状より欠けたりすれば、それは課題ですが、現状では、民間の幼稚園や保育園に園児が流れていたりしているのと、基本的には、今後絶対数が毎年10%~15%減少していきますが、それよりも保育ニーズの高まりです。



公立と民間の保育園の保育料は同じで、内容もほぼ同じです。幼稚園の場合は、公立幼稚園の保育料が7,000円で、民間では、22,000円ほどです。このように格差があるにもかかわらず、このような状況になってきています。これは、保護者の保育におけるニーズが変化してきたことです。現在考えているのは、幼稚園・保育園・こども園という決められた枠で考えるのじゃなく、0才～5才までの教育と保育をどうするのかという、根本的なところを基幹として、子ども子育て会議において「就学前施設の今後のあり方」として議論・検討しているところです。

[橋本委員] 今のご説明内容については、私も存じています。関係者の努力に対して感謝を申し上げたいと思います。私が具体的に質問したのは、八幡第二幼稚園が来年度2名であったと、この場合どの様な対応になるのですか。

[茨木部長] 先ほど佐野次長が説明しました通り、既に募集し終わっていますので、急に廃園・休園にはなりません。子ども子育て会議で答申いただいて、それに伴う再編計画等を市の意思として作成する場合、再編計画の一つに園児数が影響すると思いますが、廃園や休園はありえません。具体的に、2名のクラスをどうするかと言えば、合同クラスというのは、ありえるかもしれませんが。ちなみに、ある保育園では、3才児・4才児・5才児を1クラスで保育しています。また、その園児たちが他の園に行ってもらえるという事になり、0人にならない限り、廃園・休園には、現段階ではなりません。

以上です。

[橋本委員] 答申が出されて次の施策に接続するまで数年を要するため、その間の対応が複式学級になるのか、他の園に移る事になるという形で理解させていただきます。

[委員長] どうもありがとうございました。

他に何かありますか。無いようなので本日の2. 議題については、終了します。

それでは、3. その他をよろしくお願いします。

### 3. その他

[西川次長] ・平成28年八幡市議会第4回定例会会期日程予定表の配付  
・「戦争体験談記録集」の配付  
・当面の行事等日程表の配付  
・前月分議事録(写)の配付

以上を配付させていただいています。

以上です。

[委員長] それでは、以上をもちまして11月の定例教育委員会を閉会いたします。  
どうもありがとうございました。

#### ※次回定例教育委員会

日 時：12月16日(金) 午後3時00分

場 所：文化センター3階 第3会議室